

音楽

1 学年：週 1 時間 2 学年：週 1 時間 3 学年（選択）：週 1 時間

■目標

- 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- ・曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。（知識及び技能）
 - ・音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながら良さや美しさを味わって聴くことができるようにする。（思考力、判断力、表現力等）
 - ・音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を養う。（学びに向かう力、人間性等）

■学習内容

<表現>	①歌唱 ②器楽 ③創作 ④身体表現
	【具体的な内容】 ①歌唱表現、創意工夫、曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり、声の音色や響きと発声との関わり、歌唱技能 ②器楽表現、創意工夫、曲想と音楽の構造との関わり、多様な楽器の音色と演奏の仕方との関わり、演奏技能 ③創作表現、創意工夫、いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴、音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴、音のつながり方の特徴、音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴、音の選択や組合せなどの技能 ④身体表現、創意工夫、曲想と音楽の構造との関わり、曲想や音楽の構造と身体の動きとの関わり、曲の速度やリズム、身体表現技能
<鑑賞>	・鑑賞
	【具体的な内容】 ・鑑賞についての知識、感想、曲想及びその変化と、音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史などとの関わり
<共通事項>	・上記項目の内容を通しての学習
	【具体的な内容】 ・知覚したことと感受したこととの関わり、音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる用語や記号

■評価の方法

<知識及び技能>

- ・授業中の発言、様子
- ・ワークシートの記述、回答

<思考力、判断力、表現力>

- ・授業中の発言、様子
- ・ワークシートの記述、回答

<学ぶに向かう力、人間性>

- ・授業中の発言、様子
- ・自らの生活に生かそうとする態度

■生徒へのメッセージ

音楽は、生活を豊かにしてくれます。嬉しいとき、悲しいとき、楽しいとき、つらいときなど、色々な場面で音楽が皆さんの力になります。音楽の授業では、歌唱（歌う活動）、器楽（楽器を演奏する活動）、身体表現（音楽に合わせて身体を動かす活動）、創作（自分で音楽を作り出す活動）、鑑賞（音楽家や、その他音楽に関わる事を学習をする活動）などを行います。積極的に音楽を楽しみましょう。